

大樹立



函南町教育委員会 生涯学習課
〒419-0122 函南町上沢 81 函南町文化センター (電話：979-1733 FAX：979-1744)

「親子ふれあい映画会」を開催

7月23日、函南町文化センター大ホールで親子ふれあい映画会「ペット」(ユニバーサル・スタジオ)の上映が行われました。同映画会は、夏休み期間中に家庭での親子のふれあい促進を図るため、親子共同事業として行われ、午前・午後の2回上映をし、439人が参加しました。参加者からは、「今年も楽しかったです。来年も楽しみにしています」「小さい子と映画館に行くのができて嬉しいです」などの感想があり、多くの皆さんに楽しんでいただき、親子で気軽に出かける貴重な機会となったようです。

伊豆や静岡に関する地域のテーマを学ぶ

「カレッジ・in・かなみ」は、伊豆や静岡の地域に関するさまざまなテーマについて、各界の専門家に

学ぶ学習会です。

7月23日、第1回の学習会が行われ、清水真澄さん(三井記念美術館長)を講師に招き、「かなみ仏の里美術館図録『桑原薬師堂の仏像』の発刊とその意義」をテーマに講義が行われました。

7月30日、第2回の学習会が行われ、中村羊一郎さん(静岡産業大学総合研究所客員研究員)を講師に招き、「雨乞いと牛の首沼に棲む水の精を巡って」をテーマに講義が行われました。

2回の学習会には、合わせて103人が参加し、参加者は熱心にメモを取りながら、講師の話に耳を傾けていました。

「沼津のひもの」の歴史を知る

7月26日、函南町西部コミュニティセンターで沼津ひもの会の皆さんを講師に招き、わいわい塾「ひものづくり体験」が行われました。

参加した子どもたちは講師の包丁さばきを参考に、普段使いたない包丁作業に緊張しながらアジの開きに挑戦しました。また、干物の加工方法や沼津の干物の歴史、おいしさの秘密を教わり、出来上がったアジの干物をお土産に持ち帰りました。



▲アジの開き作りに挑戦

社会教育関係団体紹介「函南町子ども会連合会」

社会教育関係団体の中から、「函南町子ども会連合会」の活動を紹介します。「函南町子ども会連合会」は、青少年の健全育成のため、さまざまな活動を行っています。今回はその中からリーダー研修会について紹介します。



▲子ども会リーダー研修会

7月15日、7月16日の2日間、伊豆の国市高原クラブで、函南町子ども会リーダー研修会「キャンプへGO」を実施し、町内の小学生5年生・6年生54人が参加しました。

緑豊かな山中で、ネイチャゲームや竹箸作り、そば打ち体験、石釜によるピザ作り、キャンプファイヤー、ナイトウォークなどを体験しました。異なる小学校や子ども会の児童でグループ行動をしたため、最初は緊張した様子でしたが、自然の中でふれあい、テントの中で寝袋を並べて過ごしたことで仲間との絆が深まったのではないのでしょうか。児童からは「中学校でまた会おう」。などの再会を誓う声が聞こえました。

青信号

9月21日～9月30日

秋の全国交通安全運動を実施

①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

幼児や児童がいる保護者へ交通安全教育の推進を促します。高齢者へは啓発活動を通じて身体機能の変化の認識と安全行動の実施を促します。
町では、年4回実施する交通安全運動の際に、高齢者の自宅を訪問し、交通安全の呼びかけを行っています。



②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮れ時や夜間は、歩行中・自転車乗用中の事故が多く発生しています。歩行者・自転車乗用者は、

③シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートの着用をお願いします。「後部座席は大丈夫」「子どもが嫌がる」などの理由でシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を怠っていませんか。万が一の事故の際、身を守ることができず、大きなケガへとつながります。町では、年4回実施する交通安全運動の際に、町内の保育園でシートベルトとチャイルドシート着用の啓発、正しい着用の調査を行います。自分の身や子どもの身を守るため、正しく着用をしましょう。



①～③の重点項目に加えて、函南町の実態に即した重点項目を三島警察署と協議を行い設定します。その他、町内の団体の協力により運動期間中はさまざまな活動を実施します。皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

また、運動初日の9月21日(木)は一斉街頭広報を実施予定です。多くの皆さんの参加をよろしくお願いたします。

▼歩行中の交通事故に気を付けましょう

歩行中の交通事故は、発生件数は少ないですが、重大な事故や死亡事故につながる危険性が高いです。歩行中の交通事故は、発生する時期や場所に大きな特徴があります。歩行中の交通事故は10月～3月の18時～20時に多く発生しています。自動車運転者や自転車乗用者が歩行者を見落としやすくなることの原因と考えられます。

自動車運転者は、夕暮れ時から夜間は特に注意して運転しましょう。横断歩道を渡る時は、青信号でも一度止まって周囲の安全を確認する習慣を身に付けましょう。右折時は歩行者を見落としがちなので特に注意しましょう。

